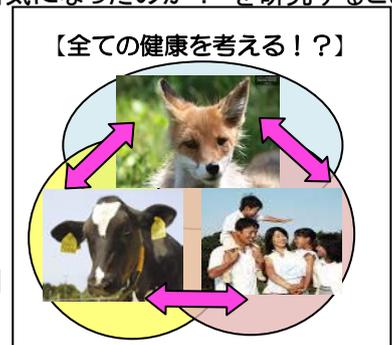


整理番号	HT29040	分野	自然、生物	キーワード	野生動物の病気
------	---------	----	-------	-------	---------

研究機関名	酪農学園大学				
プログラム名	獣医の卵たちと一緒に、野生動物保護とその病気の関係について考えよう！				
先生(代表者)	浅川 満彦(あさかわ みつひこ) 獣医学群・教授				
自己紹介	<p>僕は獣医師の資格を持つ“研究者”です。皆さんは「獣医さん＝イヌやネコのお医者さん」をイメージしませんか？私はイヌやネコよりも、野生動物や動物園・水族館にいる“珍しい動物達”の病気を調べることが得意な獣医師です。“野生動物”は皆さんが知っているとおり、たくさんの種類(ヘビもカラスも)がいます。時にはクジラの病気まで調べることもあるんですよ！専門分野は寄生虫病という病気です。寄生虫の病気を通して、動物達の病気の解明や保護について日々研究しています！！</p>				
開催日時・募集対象	平成29年8月1日(火)～2日(水)	受講対象者	小学校5, 6年生	募集人数	
集合場所・時間	酪農学園大学 研修館	(集合時間)	・8月1日 12:30 集合 ・8月2日 8:30 集合		
開催会場	酪農学園大学 研修館、野生動物医学センター 他 住所: 〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582 番地 アクセスマップ URL: <a href="http://www.rakuno.ac.jp/outline/guide/access.html">http://www.rakuno.ac.jp/outline/guide/access.html</a>				

### 内 容

皆さん、野生動物を救う獣医さんのイメージとして“弱った動物のケガを治療すること”を思い浮かべませんか？それももちろん大切な獣医師の仕事ですが、それと同時に“なぜ・どうして病気になったのか？”を研究することも獣医師の大切な仕事なんです！野生動物の病気は、時にウシ・ブタといった家畜や、私達ヒトにまで影響してしまう場合もあります。だから、私は人間・動物・家畜等をまとめ、“1つの健康”であってほしいと考えて研究しています。このように野生動物と人間・家畜の関係性を研究するのも獣医師の大切な役割です。皆さんも、病気を突きとめる体験をとおして、野生動物保護について、一緒に学んでみませんか？さあ、未来の獣医博士と一緒に目指そう！



【獣医師体験①:野生動物診察までの流れ】野生動物調査や吹き矢練習

【獣医師体験②:病気の原因究明】野生動物の病気検査(寄生虫)、標本観察

【体験イメージ】

体験① 動物診察までの流れ



体験② 病気検査(寄生虫)



標本を手にとって観察！



スケジュール	持 ち 物
<b>【1日目】</b> 12:30-13:00 受付・集合 [研修館] 13:00-13:15 開講式：挨拶、オリエンテーション、科研費の説明 [研修館] 13:15-14:00 講義「野生動物の病気と保護活動」 [研修館] ※講義の途中で10分間クッキータイム 14:15-15:10 野生動物調査実習その1 [野生動物医学センター および演習林] 15:25-17:15 「獣医さんのツールを使おう!」「吹き矢麻醉法」 [研修館] 17:30 1日目 終了・解散 [研修館]	・ノート(メモ帳)、筆記具 ・着替え、カッパ、長靴、水筒
	特 記 事 項
<b>【2日目】</b> 8:30- 8:50 受付・集合 [研修館] 9:00-10:30 野生動物調査実習その2 [演習林]・動物標本観察 [野生動物医学センター] 10:45-12:00 寄生虫観察 [生物学実験室] 12:05-12:20 中央館屋上から調査地を俯瞰観察 [中央館] 12:30-13:30 ランチョン形式による総括 [大学生協] 13:45-14:45 附属動物医療センター(附属動物病院)見学 14:50-15:15 修了式：アンケート記入、未来博士号授与、集合 写真撮影 [研修館] 15:15 2日目 終了・解散 [研修館]	<b>【参加費無料】</b> ※体験学習がメインですので、活動しやすい服装・靴で来て下さい。 ※保護者の方も、見学可能です。しかし、参加者以外の“体験作業への参加”は出来ません。感染防止のための白衣や手袋などが参加者分しか用意されないためです。 ※2日間の参加が前提となります。 ※防疫対策のため、実施日より前1週間に、主にアジア・アフリカ等を中心とする口蹄疫非清浄国へ渡航歴のある方は、附属動物医療センター(附属動物病院)の見学にはご参加いただけません。

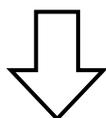
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	酪農学園大学 獣医学群 獣医保健看護学類 獣医寄生虫病学ユニット 教授 浅川 満彦(あさかわ みつひこ)
住 所：	北海道江別市文京台緑町582番地
TEL 番号：	011-388-4130 (大学 学務部研究支援課)
FAX 番号：	011-387-5890 (大学 獣医学群事務室)
E-mail：	<a href="mailto:askam@rakuno.ac.jp">askam@rakuno.ac.jp</a>
申込締切日：	平成29年7月4日(火)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月14日(金)までに郵送にて全員にご連絡します。なお、抽選に対するご要望(“〇〇と一緒に選定して欲しい”等)については考慮できかねますので、恐れ入りますが予めご了承ください。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
浅川 満彦	H26-30	基盤研究(C)	26460513	動物園水族館動物に密かに蔓延する多様な寄生虫病の現状把握とその保全医学的対応
浅川 満彦	H18-21	基盤研究(C)	18510205	陸上脊椎動物と線虫の宿主-寄生体関係に関する保全医学的な試み
浅川 満彦	H14-17	基盤研究(C)	14560271	野生動物および動物園動物の保護増殖計画上問題になる寄生線虫症に関する疫学的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。